



鈴鹿地区交通安全だより

～2022, No. 22～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和4年11月21日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaanky@jeans.ocn.ne.jp

1 年末の交通安全県民運動(12月1日(木)～12月10日(土))の実施

今年の鈴鹿市内における交通事故での死者数が9人と危機的な状況の中、下記重点で年末の交通安全県民運動が実施されます。

運動の重点等 スローガン：「やさしさが安全つなぐ 三重の道」～歩行者のハンドサインは **赤信号**～

重点1：高齢者と子どもの交通事故防止

今年の交通事故死者9人のうち60歳以上の方が7人。高齢者の方と次代を担う子どものかけがえのない命を社会全体で守りましょう！
夕暮れ時と夜間の交通事故を防止しましょう！



重点2：横断歩道における歩行者優先の徹底

今年、歩行者が犠牲になる死亡事故が4件発生しています。横断歩道横断中の死亡事故も発生！ドライバーは横断歩道における歩行者優先の徹底を！歩行者は横断時、少し手を上げ合図しましょう！

重点3：シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

今年の死亡事故で、同乗者が車外放出されて亡くなる例もありました。シートベルト・チャイルドシートは、命を守る「命綱」です。すべての座席で正しく着用しましょう！



重点4：飲酒運転の根絶

今年の死亡事故9件のうち、飲酒運転による事故がありました。未だに飲酒運転の根絶に至っていません。飲酒運転は犯罪です！「ちょっと一杯…」が人生を棒に振ります！

※ 11月30日(水)16:00～ 鈴鹿サーキット駐車場にて運動の「出発式」が行われます。

2 「すずか おしごと体験フェスタ2022」への参加

11月20日(日)鈴鹿ハンター「弁天山公園」にて、鈴鹿商工会議所青年部主催の子供向け「すずか おしごと体験フェスタ」が3年ぶりに開催され、当協会も、女性部を中心に、子ども免許作成とバルーン遊びなどで展示・参加、鈴鹿警察署と合同で交通死亡事故多発、ライトオン運動等の広報・啓発を行いました。

【盛況であった弁天山公園における「おしごと体験フェスタ」の状況】



安協ブース：テント内で「子ども免許」



「子ども免許」に親子連れが多数集合。



終了の午後2時過ぎまで長蛇の列！



隣のパトカーは大人にも大人気！



タッチ君をタッチ、子ども免許を作成！



バルーンの剣。あちこちでチャンバラ！

(一財)三重県交通安全協会：<http://www.mie-ankyoku.com>、三重県警察：<http://www.police.pref.mie.jp>